コースNo. 47

中小企業大学校

東京校

生産管理

損失を改善するQCとは

# 改善ポイントが見える品質管理講座

## 研修のねらい

取引先がより高いレベルで要求する品質に対応するためには、出荷検査だけでなく全社的な品質管理の体制構築が必要です。

本研修では、顧客からの信頼を高め、品質不良による損失をなくすために、品質を製造工程で作り込むQC（クオリティコントロール）の考え方とその管理の進め方を学びます。また、自社の品質管理の改善に向けた検討に取り組みます。

## 研修のポイント

- ☑ 改善を実践し、不良品を生まない製造現場を確立する品質管理手法が理解できます。
- ☑ 経験の浅い品質管理担当者でもわかりやすくQC7つ道具による品質管理手法を学べます。
- ☑ 「見える化」による改善効果を実地に感じ取ることができます。

### 研修期間

2024年

**9/10(火)-9/12(木)**

### 対象者

**管理者、新任管理者層**

- 品質管理を体系的に学びたい方
- QC7つ道具を活用した課題解決を学びたい方
- 自社の不良ゼロ化に取り組みたい方

定員 20名

受講料 32,000円（税込）

### 会場

**中小企業大学校 東京校**

東京都東大和市桜が丘2-137-5

| 月日 | 時間 | 科目 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 9/10(火) | 9:20-9:40 | オリエンテーション | |
| | 9:40-17:40（昼休 12:20～13:20） | 品質管理と改善の基本的な考え方・進め方 | 品質管理、品質保証について基本的な考え方を学びます。また、事実をもとに現状を把握することや、PDCAを回すなど、品質管理の取り組みのポイントを学びます。<br>さらに、QC7つ道具をはじめとした品質の管理と改善の基本手法について、豊富な事例を交えて学びます。<br>・品質管理部門の意義・目的<br>・品質管理・改善の基本的な考え方と進め方<br>・品質管理の基本手法（QC7つ道具）<br>・QC7つ道具を活用した問題解決（演習） |
| 9/11(水) | 9:20-12:20 | 不良の原因追及と再発防止 | 不良が発生する仕組みを知り、その再発防止の取り組み方について学びます。<br>・不良の原因の深堀り<br>・人為的ミスの分析<br>・なぜなぜ分析（演習） |
| | 13:20-17:20 | 見える品質管理の体系と実施ポイント | PDCAそれぞれのポイントを見えるようにすることで、管理サイクルのスピードを早める「見える品質管理」についてその有効性や概要、具体的な実践方法について学びます。<br>・見える管理・マネジメントの必要性と概要<br>・見える品質マネジメントの体系<br>・見える品質マネジメントの基本的要件<br>・見える品質管理の基本<br>・見える品質管理の実践ポイント |
| 9/12(木) | 9:20-12:20 | | |
| | 13:20-17:20 | 見える品質管理の道具立作成と自社課題の管理方法の改善検討（演習） | 見える品質管理に使用する道具立を作成し、自社の品質に係る課題に対する管理方法の改善を検討します。<br>・見える品質管理の道具立作成<br>・自社の品質課題に対する管理方法の改善検討 |
| | 17:20-17:30 | 修了証書の授与 | |

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

## 講師紹介（敬称略）

一般社団法人中部産業連盟　東京事業部　所長　主任コンサルタント

**伊東　辰浩（いとう　たつひろ）**

2008年（一社）中部産業連盟入職以来、多数の企業でコンサルティング、教育研修に従事。全日本能率連盟認定マスター・マネジメント・コンサルタント、経済産業大臣登録中小企業診断士。

専門分野は、5S・VM（見える経営・見える管理）活動の推進、品質管理を含むVM-FMS（フレキシブル生産システム）の構築および管理・改善、管理間接業務改革・革新など。

著書に「モノづくり企業の品質管理大事典」（共著）など。




こんなところ！ 東京校

受講風景や研修の様子はこちらからご覧頂けます。

＼事前確認で、安心して受講できる！／ facebook

## 申込方法

中小企業者の方であればどなたでも受講できます。
インターネットにてお申込ください。

※中小企業の定義は HP 等でご確認いただくか、当校までお問合せください。
　士業・経営コンサルタント等の方はお断りさせていただく場合がございます。
※応募者多数のためキャンセル待ちとなる場合がございますので、お早めにお申し込みください。
　応募状況は、HP でもご確認いただけます。

## お申込み・お問い合わせ先


**中小企業大学校東京校　企業研修課**

〒207-8515　東京都東大和市桜が丘 2-137-5

URL　https://www.smrj.go.jp/institute/tokyo ※インターネットからお申し込みができます。

TEL　042-565-1207　E-mail　to-kenshu@smrj.go.jp


## 受講決定と受講料の納入

受入決定後、開講日の約 1.5 ヶ月前頃から貴社の連絡担当者様あてに「受講決定通知兼振込依頼書」等を送付いたします。受講料は指定日までにお振り込みください。（恐れ入りますが、振込手数料は貴社でご負担ください）。

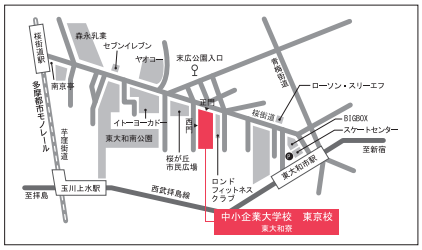
※納入後の受講料は、キャンセルされた場合にも一部または全額を申し受けますので予めご了承ください。
※より多くの企業の皆様が受講できるよう、原則として 1 コースあたり 1 社 2 名様までのお申し込みといたします（2 名を超える場合はキャンセル待ち扱いいたします）。

## 宿泊施設（東大和寮）

寮費：2, 700 円／1 泊（税込・朝食サービス）※寮費は変更になる場合があります。

宿泊施設を併設しております。
また、校内に食堂を併設しています。

## 中小企業大学校東京校　交通アクセス




JR山手線　高田馬場駅から／西武拝島線拝島方面行き　東大和市駅下車　徒歩10分
JR中央線　国分寺駅から／西武国分寺線小川駅乗り換え、西武拝島線拝島方面行き
　　東大和市駅下車　徒歩10分
JR中央線　立川駅から／多摩都市モノレール　玉川上水駅下車　徒歩15分
　　多摩都市モノレール　桜街道駅下車　徒歩15分
※西武線をご利用される場合、拝島線直通の急行または準急のご利用が便利です。
※受講生用の駐車・駐輪設備がございません。受講にあたっては電車・バス等の公共交通機関でお越しください。

# インターネットによるお申込み方法

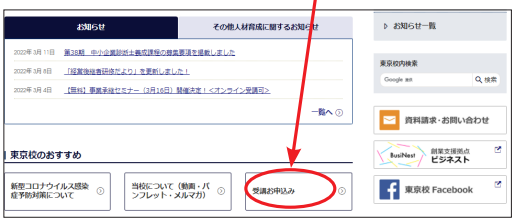
## 1 ホームページにアクセス

受講したい研修が決まったら、中小企業大学校のホームページにアクセス。
**【東京校ホームページ】**
https://www.smrj.go.jp/institute/tokyo/index.html

中小企業大学校　東京校　検索　※PC での申込みが便利です。

## 2 受講申込み

東京校トップページ下部「受講お申込み」をクリックします。




## 3 Web 申込み

「Web 申込み」をクリック。 ※研修詳細ページからも申込みできます。

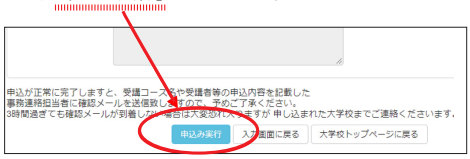
ご希望の研修コースをプルダウンしてお選びください。

以下必要事項をご記入ください。

## 4 確認画面 ▶ 申込み実行

申し込み画面に必要事項を入力後「確認画面へ」をクリックします。

内容が正しければ、「申込み実行」をクリック。




申込完了後東京校から確認メールが送付されます。

※確認メールが届かない場合や確認メールの内容が異なる場合は、お手数ですが東京校までご連絡ください。

### 次回からのお申込みが簡単に！

### Web 企業 ID を登録がおすすめ！

Web 企業 ID を登録することで、次回からのお申込みがより簡単に！ぜひ、この機会にご登録ください。

**登録方法**
受講申込みのページ「事務連絡担当者」欄にある「Web 企業 ID の登録」で「可」を選択してください。

- 初回お申込み完了後、ご登録の e-mail アドレス宛に「お申込み受付の確認メール」が送信されます。
- 内容に従い、必ず Web 企業 ID のパスワード設定をお願いします。
- 次回以降は「Web 企業 ID を登録」　欄に ID と設定したパスワードを入力しログインしていただくと企業情報などが自動で入力されるほか、過去の申込履歴をご覧いただけます。

No.47

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| コース名 | **改善ポイントが見える品質管理講座**<br>損失を改善するQCとは | | | | |
| 研修のねらい | 取引先がより高いレベルで要求する品質に対応するためには、出荷検査だけでなく全社的な品質管理の体制構築が必要です。<br>本研修では、顧客からの信頼を高め、品質不良による損失をなくすために、品質を製造工程で作り込むQC（クオリティコントロール）の考え方とその管理の進め方を学びます。また、自社の品質管理の改善に向けた検討に取り組みます。 | | | | |
| 研修の特長 | ・改善を実践し、不良品を生まない製造現場を確立する品質管理手法が理解できます。<br>・経験の浅い品質管理担当者でもわかりやすくQC7つ道具による品質管理手法を学べます。<br>・「見える化」による改善効果を実地に感じ取ることができます。<br><br>◆本コースでの学習と併せて、下記コースをご活用ください。<br>・「No.45 実践で学ぶ！５Sと目で見る管理」2024年5月21日（火曜）～ 5月22日（水曜）/6月24日（月曜）～ 6月25日（火曜）〈全4日間〉<br>・「No.48 利益に直結！リードタイム短縮の進め方」 2024年10月8日（火曜）～ 10月10日（木曜）〈3日間〉<br>・「No.49 製造原価で考える現場のコストダウン講座」 2024年11月12日（火曜）～ 11月14日（木曜）〈3日間〉 | | | | |
| 研修期間 | 2024年9月10日（火曜）～ 9月12日（木曜）〈3日間〉 | | | | |
| 対象者 | 管理者、新任管理者層<br>・品質管理を体系的に学びたい方<br>・QC7つ道具を活用した課題解決を学びたい方<br>・自社の不良ゼロ化に取り組みたい方 | 定員 | 20 名 | 受講料 | 32,000 円 |

| 日付 | 時間 | 科目 | 内容 | 講師 |
|---|---|---|---|---|
| 9/10<br>(火) | 9時20分～9時40分 | **オリエンテーション** | | 中小企業大学校担当職員 |
| | 9時40分～17時40分<br>（昼休　12時20分<br>～13時20分） | **品質管理と改善の基本的な考え方・進め方** | 品質管理、品質保証について基本的な考え方を学びます。また、事実をもとに現状を把握することや、PDCAを回すなど、品質管理の取り組みのポイントを学びます。<br>さらに、QC7つ道具をはじめとした品質の管理と改善の基本手法について、豊富な事例を交えて学びます。<br><br>・品質管理部門の意義・目的<br>・品質管理・改善の基本的な考え方と進め方<br>・品質管理の基本手法（QC7つ道具）<br>・QC7つ道具を活用した問題解決（演習） | 伊東　辰浩<br>一般社団法人中部産業連盟 東京事業部　所長<br>主任コンサルタント |
| 9/11<br>(水) | 9時20分～12時20分 | **不良の原因追及と再発防止** | 不良が発生する仕組みを知り、その再発防止の取り組み方について学びます。<br><br>・不良の原因の深堀り<br>・人為的ミスの分析<br>・なぜなぜ分析（演習） | |
| | 13時20分～17時20分 | **見える品質管理の体系と実施ポイント** | PDCAそれぞれのポイントを見えるようにすることで、管理サイクルのスピードを早める「見える品質管理」についてその有効性や概要、具体的な実践方法について学びます。<br><br>・見える管理・マネジメントの必要性と概要<br>・見える品質マネジメントの体系<br>・見える品質マネジメントの基本的要件<br>・見える品質管理の基本<br>・見える品質管理の実践ポイント | |
| 9/12<br>(木) | 9時20分～12時20分 | | | |
| | 13時20分～17時20分 | **見える品質管理の道具立作成と自社課題の管理方法の改善検討（演習）** | 見える品質管理に使用する道具立を作成し、自社の品質に係る課題に対する管理方法の改善を検討します。<br><br>・見える品質管理の道具立作成<br>・自社の品質課題に対する管理方法の改善検討 | |
| | 17時20分～17時30分 | **修了証書の授与** | | 中小企業大学校担当職員 |

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

| 講師氏名 | 略歴 |
|---|---|
| 伊東　辰浩<br>（いとう　たつひろ）<br>一般社団法人中部産業連盟<br>東京事業部　所長　主任コンサルタント | 2008年（一社）中部産業連盟入職以来、多数の企業でコンサルティング、教育研修に従事。全日本能率連盟認定マスター・マネジメント・コンサルタント、経済産業大臣登録中小企業診断士。<br>専門分野は、5S・VM（見える経営・見える管理）活動の推進、品質管理を含むVM-FMS（フレキシブル生産システム）の構築および管理・改善、管理間接業務改革・革新など。<br>著書に「モノづくり企業の品質管理大事典」（共著）など。 |